

NEWS RELEASE

報道関係者 各位

ニッケグループ社員への年頭挨拶

新年明けましておめでとうございます。
皆様も新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
年頭にあたり、ニッケグループの皆さんへ一言ご挨拶申し上げます。

ニッケグループの2013年度は、NN120第2次中期経営計画の初年度として、新たな4事業部体制にてグループ総合の更なる向上を推進してきました。また、「開発提案元年」として「売れるもの作り」を目指した顧客志向の開発を強化してきました。皆さんの着実な取組の成果によって、リーマンショック後は順調に業績が回復しており感謝致します。



今年度、2014年度は、中期計画最終年度である2015年度の「売上高1,000億円以上、営業利益70億円以上」達成に向けての準備期間であり、飛躍の年でもあります。世の中はパラダイムシフトが起きており、特にグローバル市場への対応を本格化する必要があります。要は異質なものを組み合わせ、成功させることにあります。それがブランド価値を上げることにもつながります。同一のもの・ことではグローバルに通用しません。まさに変革の年になります。

変革の結果、収益が向上すれば、ニッケグループの皆さんへのリターンが増えることにつながります。飛躍することは喜びでもあるのです。そのためには、グループの一人一人が失敗を恐れずスピード感を持って挑戦し続けなければなりません。全員でチャレンジを積み重ねることがグループの目標達成につながります。新年を迎えるにあたって、今一度、NN120ビジョンの経営理念を読み返して下さい。また、それぞれが掲げた年度目標を確認し、達成に向けて1年間「情熱と誇りをもってチャレンジ」していく覚悟をお願いします。

さて、今年、2014年は馬年です。古の昔より午(馬)と人間の繋がりや家畜・労働力としてたいへん深く、いざという時には軍馬・機動力として、なくてはならない存在でした。「駆け抜ける歓び」の例えに因みまして、私も走りますが、皆さんにも突っ走っていただきたい。本年が大きな飛翔の年となりますように、知恵と勇気と行動をもって全員でチャレンジしていきましょう。最後になりましたが、ニッケグループの皆さんとご家族のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、2014年のわたしの新年の挨拶と致します。

ニッケグループ代表
ニッケ 取締役社長 佐藤光由



尚、2013年2月より、当社グループは「鶴殿のヨシ原」の環境保全とバイオ燃料化事業を支援しており、本年度は本件を広く知っていただくために、大阪楽所から3名の演奏者を招き、「ヨシ原」と雅楽の関係を解説して、生演奏を聴く機会を設けました。

《本件に関する問い合わせ先》

ニッケ 総務法務広報室
室長 木村 純之
Tel : 06-6205-6601